

くらしの情報の情報

くらしの情報は8面から始まり6面まで続きます

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

↓**市政へのご要望・ご意見はこちらへ**
 ご意見箱設置場所
 市役所ロビー、上の原・ひばりが丘・滝山の各連絡所
 エコーテレホン・エコーファクス
 ☎472・1131
 ホームページのご意見箱
<http://www.city.higashikurume.lg.jp/goiken.htm>

人口と世帯 人口114,706人(男56,930人 女57,776人) 世帯数49,738<平成20年7月1日現在住民基本台帳による> 外国人登録数1,711人<平成20年7月1日現在>

けんこう

4カ月児健康診査・BCG予防接種

日時 7月31日(木)午後零時半~1時半受け付け。**会場** わくわく健康プラザ **対象** 20年3月18日~4月8日生まれの乳児 当日直接会場へ
 詳しくは健康課保健サービス係☎477・0022へ。

1歳6カ月児健康診査

日時 7月24日(木)午後零時半~1時半受け付け **会場** わくわく健康プラザ **対象** 18年12月23日~19年1月14日生まれの幼児 当日直接会場へ
 詳しくは健康課保健サービス係☎477・0022へ。

育児相談

日時 7月18日(金)午前9時半~午後2時 **会場** わくわく健康プラザ **内容** 育児の相談・体重測定 **対象** 乳幼児とその保護者 申し込みと詳しくは電話で健康課保健サービス係☎477・0022へ

あなたの町の健康相談
 足の筋力を足指力計でチェック。足元をケアして若さと健康を保ちましょう。気軽にご相談ください。保健師や栄養士による健康相談もあります。

日時 7月25日(金)午後2時~4時 **会場** 南部地域センター 当日直接会場へ

詳しくは健康課保健サービス係☎477・0022へ。

食事相談・健康相談

日時 7月29日(火)午前9時半~11時半 **会場** わくわく健康プラザ **内容** 血糖・コレステロール・中性脂肪・血圧・その他、乳幼児~高齢者の食事や健康に関

すること、体組成(体脂肪率や筋肉率など)の測定 申し込みと詳しくは電話で健康課保健サービス係☎477・0022へ

児童館で遊ぼう

滝山 (滝山4-1-10) 電話471・7214

おはなし会=7月15日・22日・29日のいずれも火曜日、午後3時半からが幼児。4時からが小学生。絵本の読み聞かせ。

折り紙教室=15日(火)午後3時~4時半。折り紙を楽しもう。幼児~中学生。指導は大泉光子氏。

卓球大会=16日(水)午後3時半から(3時15分集合)トーナメント戦。小学3年生以上。

絵本だいすき=18日(金)午前11時~11時20分。絵本の読み聞かせ、手遊び。3歳前後の幼児。指導は中林のり子氏、渡辺和子氏。

くぬぎ (前沢4-6-3) 電話473・7315

おはなしの日=7月15日・22日・29日のいずれも火曜日、午後4時から。素話、絵本の読み聞かせ、手遊び。小学生。

ほかほかタイム=16日(水)午前10時半~11時15分。わらべうたで遊ぼう。零・1歳児。指導は原悠子氏。

囲碁の日=16日・23日・30日のいずれも水曜日、午後3時から。囲碁に挑戦してみよう。小・中学生。指導は囲碁連盟。

環境整備の日=18日(金)午後3時半から。みんなで児童館の整理整頓をして、夏休みを気持ち良く過ごしましょう。小・中学生。

すこやかタイム=28日(月)午前10時半~11時半。プール遊び。幼児(要保護者同伴)。おむつのとれている3歳児。

アトリエくぬぎ=8月11日(月)~16日(土)午前9時半集合(時間厳守) 布ぞ

うり作り(1日かけて作ります)小・中学生(各日6人) 7月15日(火)午後3時半から申し込み受け付け(電話不可)

中央 (中央町1-10-11) 電話476・2161

みんなでアート=7月16日(水)午後2時から。コーンの壁面作り。小・中学生。

交通安全・防犯の日=17日(木)午後4時から。夏休みの前に、交通安全、防犯についてお話をします。小学生。

工作の日=24日(木)・25日(金)のいずれも午後2時から。くるくる花火を作ろう。小・中学生。

環境整備の日=26日(土)午後3時から。児童館の整理整頓をします。小・中学生。

将棋教室=30日(水)午後3時から。小学生。指導は東久留米市将棋研究会。

けやき (大門町2-10-5) 電話474・6653

赤ちゃんひろば=7月16日(水)午前10時~正午。みんなで交流しませんか。零歳児とその保護者。

交通安全・防犯の日=17日(木)午後3時半から。夏休みの前に、交通安全、防

犯についてお話をします。小学生。

作って遊ぼう=18日(金)午前10時~11時半。お母さんとかんたん工作。幼児。指導は本多和美氏。

おはなし会=28日(月)午後3時から。絵本の読み聞かせ、素話。小学生。

木工教室=8月7日(木)・8日(金)午前9時半~11時半と午後1時半~4時。木のおもちゃを作ります。小学3年生以上(各日10人) 7月25日(金)午前9時から申し込み受け付け(本人か家族)

お泊り会=9月6日(土)午後5時~7日(日)午前8時45分。班を作り、ゲームなどで楽しめます。小学1年~6年生40人。参加費500円。 7月22日(火)~29日(火)の午前9時から申し込み受け付け。応募者多数の場合は抽選。



7面へつづく

休日・夜間診療

必ず保険証をご持参ください。保険証がないと自費料金になります。

休日診療所(日曜日と祝日、午前9時~正午と午後1時~4時半)

【内科・小児科】

7月20日・21日・27日=わくわく健康プラザ内休日内科診療所(滝山4-3-14、☎473・3663)

【歯科】

7月20日・21日・27日=わくわく健康プラザ内休日歯科診療所(滝山4-3-14、☎474・5152)

夜間診療医療機関(診療科目・時間等については当日事前にご確認ください)

7月20日・27日=前田病院(中央町5-13-34、☎473・2133)

7月21日=滝山病院(滝山4-1-18、☎473・3311)

平日準夜間小児初期救急診療

月曜・水曜日(午後7時半~10時20分)=佐々総合病院(西東京市田無町4-24-15、☎461・1535)

火曜・木曜・金曜日(午後7時半~10時半)=多摩北部医療センター(東村山市青葉町1-7-1、☎042・396・3811)

【主な問い合わせ先】

東久留米市役所 ☎470・7777(代)(受付は平日の午前8時半~午後5時)

ごみ対策課 ☎473・2117(粗大ごみの申し込みは☎473・2118)

健康課 保健サービス係☎477・0022、予防係☎477・0030

特定健診係☎477・0013

わくわく健康プラザ(わくわく健康プラザ施設の貸出) ☎477・1115

中央図書館 ☎475・4646

(午前10時~午後5時(全図書館。中央図書館は水曜・木曜日、滝山図書館は水曜日が午後6時まで)、休館日は金曜日(この日が祝日のときも休館) 第3火曜日、特別整理期間と年末年始)

中央公民館 ☎473・7811(午前9時~午後10時。休館日は月曜日と年末年始)

消防署 ☎471・0119(一般事務は市役所と同じ時間)

スポーツセンター ☎470・7900(平日が午前9時~午後11時。土曜・日曜日、祝日が午前9時~午後9時半)

市民プラザ ☎470・7813 西部 ☎471・7210、南部 ☎451・2021、東部 ☎470・8020の各地域センター

【関係機関の電話番号】

東京都水道局多摩お客さまセンター ☎0570・091100 / 0570・091101

シルバー人材センター ☎475・0738 社会福祉協議会 ☎471・0294

多摩六都科科学館 ☎469・6100 柳泉園組合 ☎470・1555

多摩小平保健所 ☎450・3111 田無警察署 ☎467・0110

ごみ

7月21日(海の日)のごみ収集は

7月21日は月曜日の祝日ですが、通常通り該当地区について収集作業を行います。

詳しくはごみ対策課☎473・2117(粗大ごみの申し込みは☎473・2118)へ。

燃やせるごみ

週2回、西部地区と東部地区に分けて収集します。

【月曜日・木曜日】 本町二丁目、小山、幸町、前沢、南町、滝山、下里、柳窪、野火止、八幡町、弥生

【火曜日・金曜日】 上の原、神宝町、金山町、氷川台、大門町、東本町、新川町、浅間町、学園町、ひばりが丘団地、本町一・三・四丁目、中央町、南沢

紙類

週1回、回収します。

【木曜日】 浅間町、学園町、ひばりが丘団地、南沢

【金曜日】 前沢、南町、滝山、下里二・三丁目、弥生

【水曜日】 上記以外の地域

燃やせないごみ

週1回、袋で収集します。

【月曜日】 学園町、ひばりが丘団地、中央町、南沢

【火曜日】 前沢、南町、滝山

【水曜日】 下里、柳窪、八幡町、弥生

【木曜日】 氷川台、本町、小山、幸町、野火止

【金曜日】 上の原、神宝町、金山町、大門町、東本町、新川町、浅間町

資源ごみ

容器包装プラスチック...週1回、「燃やせないごみ」を出す日の前日、(学園町、ひばりが丘団地、中央町、南沢は金曜日)地域ごとの指定日に回収

びん・缶・ペットボトル・紙パック類...週1回程度、地域ごとの指定日に回収

古布...「燃やせるごみの日」に出してください(雨天の場合は次回に)

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

夏の特別企画展 みんなDEクルマニア～くらしとクルマの科学体験展～
多摩・島しょ子ども体験塾共同事業 多摩六都科学館開館15周年記念

クルマの歴史やクルマの持つ魅力と技術の発展を探り、新たな交通手段・システムを知りましょう。そして未来のクルマを展望し、クルマのデザイン、技術開発、環境問題について考えましょう。



日程 7月19日(土)～9月15日(祝) 会場 多摩六都科学館 展示室
券 4歳未満が無料、4歳～高校生が200円、大人が500円 東久留米、小平、東村山、清瀬、西東京の各市在住・在学の小・中学生は、「みんなDEクルマニア」のチラシを持参すると1回無料で入館できます。
休館日など詳しくは同館☎469・6100へ。

8面からつづく

ひばり (ひばりが丘団地8-11) 電話464・9300

中高生バスケットボール教室=7月17日(木)午後5時～6時。バスケットボールの技術指導、ゲーム。中学・高校生年代。室内用運動靴持参。講師は下村朋史氏。

おはなしの日=18日(金)午後4時から。手遊び、素話、絵本(水曜お話し会)、小学生。

卓球大会=21日(祝)午後2時から。トーナメント戦。小学3年生以上(先着16人) 申し込み受け付け中。

切り絵の日=24日(木)随時。オリジナルの切り絵を作ろう。小学生。

オセロ大会=27日(日)午後2時から。トーナメント戦。小学生(先着8人) 7月20日(日)から申し込み受け付け。

おはなしわらべうた=28日(月)午前11時から。紙芝居、絵本、親子触れ合いわらべうた。幼児。

子育て

子ども家庭支援センターをご利用ください

子ども家庭支援センター(わくわく健康プラザ2階)は、0歳から18歳未満のお子さんと子育てをしているご家庭に関するどんなことでも相談できる窓口です。

生活環境や社会環境が変化してきた今、子育て体験をしたり、人間関係を築く機会が少なくなっています。そのような中では「わが子であってもどのように接していけばよいのか分からない」助けてほしくて、なかなか助けてもらえない」という状況が起りやすく、不安や心配、イライラなどを抱えることは当然ともいえます。子育ての不安や虐待、いじめ、不登校、非行など、さまざまな問題で悩むことも少なくありません。一人で悩まず、一緒に考えられるよう、お手伝いしていきます。

また、育児不安の解消にお母さんも友達を作りませんか。相談のほか、親子の交流の場にも同センターをご利用ください。

子育て総合相談

一人で悩まず気軽にご相談ください。相談専門

電話番号は☎471・0910です。

子どもショートステイ

保護者が出産、病気等でお子さんの養育にお困りのときにご利用ください。対象は1歳半～小学校6年生です。事前に手続きが必要です。

交流スペース

親子や友達と、気軽に遊べる広場です。赤ちゃん向けのおもちゃや畳のコーナーもあります。

くつろぎスペース

飲食できる専用のお部屋です。ミルクのお湯や離乳食の温めもできます。

地域活動室

子育てグループや地域子育てボランティア等の集まりにご利用ください。使用料は無料(要予約)

利用時間・手続き等、詳しくは同センター☎471・0920へ。

図書館へ行こう

「2008年夏 絵本展～おおきくなるってどんなこと?～」と講演会

今年「おおきくなるってどんなこと?」をテーマに、体や心の成長、親子のきずなという子どもの成長がテーマの絵本を展示します。子どもにとって大きくなることは喜びでもあり、不安でもあります。それは子どもを見守る家族にとっても、同じではないでしょうか。

今年の絵本展は、子育てファミリーを応援するエールを込めた絵本も集めました。子どもたちはもちろん、新米パパ・ママの来場もお待ちしています。期間中は、毎日おはなし会を開催します。夏休みのスタートに、家族でご来場ください。

なお、絵本展は東久留米地域文庫親子読書連絡会と図書館の共催事業です。

日時 7月19日(土)～22日(火)午前10時～午後5時(22日は午後4時まで) 会場 中央図書館視聴覚ホール 入場料 無料 当日直接会場へ おはなし会は午前11時と午後3時から(21日は午後3時のみ) 申し込み不要。

詳しくは同館☎475・4646へ。 講演会「おおきくなるってどんなこと?」

東久留米地域文庫親子読書連絡会主催で、小児科医の山田真氏による講演会を開催します。

同氏は「はじめてであう小児科の本」などの育児書だけでなく、「おねしょの名人」など、楽しい子どもの本の著者でもあります。

日時 7月21日(祝)午前10時半～午後零時半 会場 中央図書館視聴覚ホール 入場料 無料 当日直接会場へ 保育あり。7月19日(土)までに電話で申し込みを。

保育の申し込みと詳しくは松原☎477・7890または山口☎458・8301へ。

スポーツ

スポーツセンター

「水泳1カ月短期集中レッスン」泳げない方のためのクロール

顔をつけることも初めての方から、なかなか息つきがうまくいかない方まで、基本的な教程を中心にレッスンします。

日時 4日間コース。9月2日・9日・16日・30日のいずれも火曜日、午前10時～11時

平泳ぎ(別な泳法で25m以上泳げる方)

「平泳ぎがなかなか進まない」「進んでいる感じがしない」「平泳ぎって難しい」と感じている方にフォームチェックや、効果的な手足の動かし方、タイミングをレッスンします。

日時 4日間コース。9月2日・9日・16日・30日のいずれも火曜日、午前11時～

正午

メタボ改善水中トレーニング

メタボリックシンドロームを改善するには食事と運動が必要ですが、腰痛やひざの痛みがあってもなかなか運動できない方がいます。水中では浮力があり、腰・ひざに負担をかけずにトレーニングできます。一人で運動するより、みんなで一緒にトレーニングした方がやる気が出るでしょう。水中ウォーキングやアクアヌードルを使って体を引き締めます。健康運動指導士が指導します。

日時 4日間コース。9月3日・10日・17日・24日のいずれも水曜日、午後1時～2時

共通事項

対象 成人の方 定員 10人(応募者多数の場合は抽選) 参加費 3,150円と施設使用料4日分 申し込みは8月1日(金)～14日(木)に(消印有効) 往復はがきに「水泳1カ月短期集中レッスン」と明記して、希望コース・住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上(返信用にも住所・氏名を)〒203-0011、大門町2-14-37、スポーツセンターあて郵送を

詳しくは同センター☎470・7900へ。 第22回ミックスダブルステニス大会

～市テニス連盟

日時 8月17日(日) 予備日は24日 会場 市内各テニスコート 種目 ミックスダブルス1部・2部 参加資格 市内在住・在勤・在学・在テニススクールで高校生以上の方 参加費 1ペア2,000円 申し込みは7月29日(火)までに、郵便振替(00190-2-632369、加入者名・東久留米市テニス連盟)で、通信欄に郵便番号・住所・氏名・電話番号・参加種目、市外の方は勤務先・学校名・スクール名を記入の上、参加費を振り込んでください。連盟役員への直接申し込みもできます

試合時間・会場等は、後日郵送する組み合わせ表でお知らせします。申し込み後のメンバー変更や参加費の返金はできませんのでご注意ください。なお、男女シングルスは11月2日(日)に行う予定です。

詳しくは佐々木☎473・0079(夜間)へ。

教室・講座等

上級救命講習会(2日間コース)

日時 9月6日(土)・7日(日)のいずれも午前9時～午後1時 内容 心肺蘇生(そせい)法、AED(自動体外式除細動器)操作、搬送法、応急手当など 対象 市内在住・在勤・在学で満15歳以上の方 定員 40人(応募者多数の場合は抽選) 参加費 100円(教材費) 申し込みは8月15日(金)までに(必着) 往復はがきに住所・氏名・性別・電話番号を記入の上、〒203-0052、幸町3-4-34、消防本部警防課救急福祉係あて郵送を。

詳しくは同係☎471・0119へ。 市民自主企画講座 「未来をひらく歴史」 過去に学び、より良い未来を作るために、

日本とアジアの国々の歴史を学び考える講座です。日本の敗北と中国、東アジア、日本国憲法の制定と戦後改革、朝鮮解放と南北2つの国家の成立など、戦後の歴史のひとつを学びましょう。

日程 全3回。 7月27日 9月28日 10月26日のいずれも日曜日 時間 午後2時～4時 会場 が西部地域センター講習室、 が中央公民館、 が中央図書館 テーマ 東アジアの近代史 対象 市内在住・在勤の方 講師 元都立大学講師の塚田勲氏 参加費 100円 定員 先着60人

東久留米湧(ゆう)水シンポジウム～都市河川と都市近郊河川及び日本の河川を考える～

かつて大都市、江戸、大阪の河川は、物資運搬、人の往来の大動脈でした。それが現在では、大都市の河川はアキレス腱(けん)となっています。韓国では高速道路で埋まっていたのをはがして清溪川(チョンゲチョン)を復元しました。今、日本の河川全体が再検討を迫られる時代になりました。実例を挙げて講演します。

日時 8月3日(日)午後1時～4時 会場 中央公民館 テーマ 都市河川整備の実例とその課題 都市近郊河川の整備の実例を考える 日本列島の水関係の公共工事は根本から再検討の時代に 対象 市内在住・在勤の方 講師 が東京大学大学院講師の知花武佳氏 が埼玉大学大学院教授の田中規夫氏 が水源開発問題全国連絡会共同代表の嶋津暉之氏 参加費 無料 定員 先着50人

共通事項

申し込みは7月15日(火)午前9時から 電話で公民館☎473・7811へ。 詳しくは同館へ。

イベント

公民館シネマ 映画「東京オリンピック」 「記録か芸術か」で話題を呼んだ傑作。44年前の東京の風景や選手のユニホームも懐かしい、北京オリンピック間近に必見の映画です。

日時 8月2日(土)午後2時開演(1時半開場) 上映時間は2時間50分。 会場 中央公民館ホール 入場料 無料 当日直接会場へ

詳しくは同館☎473・7811へ。 2008東久留米市平和事業 写真展「戦争に翻弄(ほんろう)される人々」～写真で見る東京大空襲と久留米のその時～ 「東久留米市内の戦跡」「東京大空襲の記録」に関する写真を中心に、戦前から戦後にかけての市内の暮らしや様子などの写真等を交え、展示します。

日時 7月23日(水)午前9時～午後7時 7月24日(木)午前9時～午後5時 会場 市民プラザホール 入場料 無料 当日直接会場へ 詳しくは企画経営室総務課☎470・7714へ。

お知らせ

中央公民館自習室
 ~夏休み期間中の学習室開放~
 勉学に励む中学生以上の学生・生徒を対象に、中央公民館2階の学習室を「自習室」として開放します。

日時 休館日を除く7月22日(火)~8月31日(日)の午前9時~正午と午後1時~5時 **会場** 当日掲示する学習室
 詳しくは同館☎473・7811へ。
 「防犯ボランティア団体」「わんわんパトロール隊員」を募集しています

市では、17年4月に「東久留米市安全・安心まちづくり条例」を施行し、自主防犯活動を推進しています。

安全で安心して暮らすことのできる住み良いまちづくりを目的に「自分たちの街は自分たちで守ろう」と考えている団体・事業者等、また愛犬の散歩をしながら地域の安全、子どもの安全を守り、不審者をチェックしていただくボランティアの募集・登録を随時しています。

登録していただいた「防犯ボランティア団体」や「わんわんパトロール隊員」の方には、腕章、わんわんパトロール腕章、わんわんパトロールリード標、合図灯、パトロールベスト、自動車用マグネットシートなどの防犯用品を貸与しています。

ボランティア登録や防犯用品貸与の申請は防災防犯課(市役所2階)へ。

詳しくは同課防災防犯係☎470・7769へ。
正しく使って楽しい花火

夏の身近な風物詩といえば花火です。花火を行う際には次のことに注意しましょう。

花火は火薬を使っています。危険ですから「注意書」をよく読んで正しく使う花火を人や家に向けたり、燃えやすい物の

そばで遊ばない たくさんの花火に一度に火を付けない。正しい位置にろうそくまたは線香で点火する 花火は大人と一緒に遊び、夜遅くまで騒がない 筒物花火は途中で火が消えても筒の中を決してのぞかない 風の強い時は花火遊びをしない 衣服に火が付かないように注意する バケツ等に水を用意して後片付けを必ずすること 使用方法の分からない花火は買った店に聞くこと

最近花火のごみが放置され、社会問題になっています。また、早朝や深夜に花火遊びをして、周囲に迷惑をかけないようにしましょう。

詳しくは東久留米消防署予防課☎471・0119へ。

「かけこみハウス」にご協力を
 市では、子どもたちの安全を確保するため、子どもたちが身の危険を感じたときに一時的に救いを求めたり、避難することができる協力家庭等を「かけこみハウス」として登録しています。



このステッカーが目印です

各中学校地区のかけこみハウス実施委員会(構成員はPTA、学校、自治会、商店会、地区青少年健全育成協議会等)の皆さんが中心となって参加協力を呼び掛け、市内全域に約2,500件が登録しています。登録している方には引き続きご協力をお願いします。また、新たな協力家庭等も募集していますので、多くの方の協力をお願いします。破損したステッカーは交換します。希望する方は子育て支援課へ連絡してください。

詳しくは同課子育て支援係☎470・7735へ。

愛のひと声運動
青少年健全育成の呼びかけにご協力を
 もうすぐ夏休みです。子どもたちは心身

ともに生き生きとし、行動範囲も広がります。しかし、ちょっとした気の緩みから非行に走ったり、危険なことに遭ったりすることがあります。

夏休み期間中の7月21日(祝)~8月31日(日)を夏の強調期間として、「愛のひと声運動」を実施します。

この運動は、各中学校地区青少年健全育成協議会、PTA連合会をはじめ、関係29団体で実施委員会を組織し、各中学校地区単位実行委員会が街頭活動や啓発用ポスター等により、青少年の健全育成を呼び掛けるものです。

地域の皆さんの参加・協力があつてこそ、成果を上げることができます。身近なところで、励ましやねぎらいの言葉、時には注意の言葉など、愛のひと声をお願いします。

詳しくは子育て支援課子育て支援係☎470・7735へ。

民生・児童委員の委嘱

7月1日付で新しく次の方が、厚生労働大臣から「民生・児童委員」に委嘱されました。また、市では社会福祉の増進を図るため、「社会福祉委員」の委嘱も併せて行いました。

氏名 篠宮勇氏 **電話番号** 421・1322 **担当区域** 学園町一丁目

新しく委嘱された方を含め、市内には担当区域ごとに68人の民生・児童委員がいます。民生・児童委員は高齢者世帯や障害者世帯、子育て世帯などの福祉に関する相談に応じ、必要によっては福祉事務所や児童相談所等の関係行政機関への橋渡しを行っています。

民生・児童委員は「民生委員法」により守秘義務が課せられています。相談の内容や個人情報が漏れることはありません。安心してご相談ください。

詳しくは福祉総務課福祉政策係☎470・7741へ。

健康づくり調理師研修会

日程 7月29日(火) 8月5日(火) 8月27日(水) 9月3日(水)のいずれも2日間 **時間** いずれも午後2時~4時 **会場** 多摩小平保健所 **内容** 「食品衛生」「栄養の最新情報」「あらかわ満点メニュー~飲食店におけるヘルシーメニュー開発~」 **講師** 女子栄養短期大学教授の岩間範子氏、同保健所職員 **対象** 調理業務に従事している方 **受講料** 500円(当日集金します) **申し込みは** が7月25日(金)まで、が8月22日(金)までに、電話で同保健所生活環境安全課保健栄養係☎450・3111へ

詳しくは同係へ。
救急車の適正利用にご協力・民間救急車のご利用を
 救急車の出動件数増加に伴い、救急車の到着時間も遅延傾向にあります。中には緊急性の低いものも少なくないのが実情です。

消防本部では、休日・夜間の病院情報(場所・診療科目等)を案内しています。また、緊急性がない通院・受診、入退院や病院間の転院搬送等の際には民間救急やタクシーをご利用ください。東京民間救急コールセンター☎0570・039・099(PHS等ナビダイヤルが利用できない場合は☎03・3262・0039)で案内しています。救急車の適正利用にご協力をお願いします。

詳しくは消防本部☎471・0119へ。
高齢者福祉住宅「リバーレ・ほんむら」入居者を募集
 高齢者福祉住宅「リバーレ・ほんむら」は、住宅の確保が困難な高齢者を対象に、住み慣れた町で可能な限り自立した生活を



八回! 来芽ちゃん 小菅りや子



続けていただくことを目的として市が提供しているものです。この住宅では、緊急通報システムなど居住者の安全を配慮した設備に加え、管理人が常駐して日常の対応に当たっています。

募集戸数 3戸 **所在地と概要** 下里1-11-22、鉄筋コンクリート造3階建て。今回募集の専有面積は、50.4平方メートル **申し込み資格** 次のいずれにも該当する方。7月15日現在、70歳以上の方と65歳以上の方で構成している世帯、または70歳以上で一人暮らしの方。7月15日現在、市内に引き続き5年以上居住(住民登録)している方。特別の事情で現在の住宅の移転を迫られていて、自力で移転先を確保することが困難な方。健康で自立した生活ができる方。平成19年中の収入が300万円以下の方。 **使用料** 月額5万円(収入に応じて減額されます) **入居予定** 10月中 **申し込みは** 7月15日(火)~23日(水)に、福祉総務課(市役所1階)にある用紙に必要事項を記入の上、直接同課へ提出してください(土曜・日曜日、祝日を除く) **詳しくは** 同課高齢者福祉係☎470・7749へ。

ガイド

多摩職業能力開発センター武蔵野校 20年10月入校生の募集

就職・転職のための知識・技能習得を目指します。

募集期間 7月25日(金)まで **募集科目** エクステリア科・調理科・ビル管理科(6カ月) パソコン実践科(3カ月) **募集人員・対象年齢・申し込み方法・科目案内など、詳しくは** 多摩職業能力開発センター武蔵野校☎0422・53・6700へ。
立川防災館パネル展示

ポンプ車、救急車をはじめ、最新の消防車両・装備などをパネルで紹介しています。

日程 7月19日(土)~8月20日(水) 木曜日、第3金曜日は休館 **詳しくは** 立川防災館☎042・521・1119へ。

Q&A

消費生活の正しい知識

入浴剤に気をつけて! ~入浴剤での転倒事故~

最近はお風呂に入浴剤を入れて、色や香りを楽しむ方が増えてきました。一方で、入浴剤が入っているお風呂で滑って転倒し、けがをしたという事故も多くなっています。

国民生活センターに寄せられた事例
 コラーゲン入り入浴剤を入れた浴槽から上がる際、足を滑らせて洗い場に落ち、左腕上腕骨を複雑骨折。

湯にとろみがつく入浴剤を入れて入浴した。浴槽から上がるときに、滑って右手首のじん帯を痛めてしまった。

ゼリー状の風呂になるという入浴剤を入れたところ、浴槽の下の方にゼリー状の小さな塊が沈んだようになった。妊娠5カ月の妻が入浴しようと片足を浴槽に入れたところ足を滑らせ、左足のじん帯を損傷した。

国民生活センターで事故事例をもとにテストした結果、注意書きがある入浴剤は、注意書きのない入浴剤に比べて滑りやすいことが分かりました。また、半身

浴などを想定して入浴剤を通常の量より多く入れたところ、濃度が高くなり、より滑りやすくなりました。

消費者への注意書きの仕方は、メーカーによってさまざまです。パッケージには「浴槽や床が滑りやすくなる」といった表示が、注意書きと同じ大きさや同じ色で書かれていて、目立たないものもあります。パッケージの裏面にだけ記載されているものもあり、これでは消費者は気が付きません。販売業者には、消費者に対する注意喚起を分かりやすく表示し、できるだけ滑りにくい素材に変更するなどの改善も望まれます。

〇事故を防ぐためには

風呂場は滑ったり、転倒しやすい場所です。高齢者や子ども、妊婦が利用する場合は特に注意が必要です。入浴剤を使う時は、使用方法に記載された量より多く入れないようにしましょう。滑りやすいと感じた場合は、家族などほかの入浴者にも注意喚起をすることも大切です。また、使用後は浴槽や床などに滑る成分が残っていることがあるため、使用後の掃除も必要です。

《消費者相談》

平日の午前10時~午後4時 = 市消費者センター(市役所2階生活文化課内) ☎473・4505

土曜・日曜日の午前10時~午後4時 = 全国消費生活相談員協会(港区高輪3-13-22、国民生活センタービル内) ☎03・3448・1409